

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社サンエス テクノセンター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市神辺町旭丘46-1

(3) 業種

集積回路製造業(2814)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成26年度を基準年度とし、平成28年度から令和2年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成26年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
エネルギー 起源CO2	5,352	4,000 (25.3)	4,112 23.2	3,479 35.0	3,214 40.0	2,673 50.1	1,470 72.5
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	エネルギー起源CO2を基準年に対し72.5%削減する事ができた。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：建物床面積(km<sup>2</sup>)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成26年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位(原油換算kl)	137		107.9 21.2	92.06 32.8	85.13 37.9	77.19 43.7	47.08 65.6
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	重油の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃熱の有効利用</li> <li>・ 燃焼設備の適正管理</li> </ul>
2	電気使用量の削減	電気の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ LED蛍光灯への変更</li> <li>・ 不在時の消灯の徹底及び点灯本数の削減</li> <li>・ Vベルトを省エネタイプへ変更</li> <li>・ 冷暖房温度の適正管理</li> <li>・ ユーティリティー設備の適正稼動</li> <li>・ 不要設備の電源OFF</li> </ul>
3			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	廃棄物の3R化の推進	有価率向上	有価売却、リデュース・リユースの推進
2	周辺美化活動	2回/年	工場周辺の清掃活動
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。